

# イエスさまのように 認め合い、仕える子どもを目指して

校訓 「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもその通りにせよ。」



沖縄三育小学校の「徳育」①

校長 増田 敦

2学期も折り返し地点になりました。10月には「毎週運動会」という新しいプログラムを企画させていただきました。コロナ禍で、“どのように運動会を実施することができるのか”、また、“児童にとって思い出に残る運動会にするためにはどうすればいいのか”という問いを立て、教職員で考えてきました。皆様、如何だったでしょうか。皆様のご感想やご提案をいただければ幸いです。

コロナウィルスの感染状況も感染者数から見ると収束に向かっているかのように感じてしまいますが、リスクがなくなったわけではありません。学校として児童の健康と安全を最優先し教育活動に取り組んでいきたいと思えます。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、10月号の学校通信で「知徳体」や「三育」という言葉に関連付けて、三育小学校の教育概要についてご説明をさせていただきました。「知徳体」は一般化した考え方であり、この3つを育てていくことが学校現場に求められている、という点では三育も他校も同じです。これを別な表現をすると「全人教育」とも言われます。三育の教育原理は『聖書』とエレン・G・ホワイトの『教育』によりますが、この書物の中には次のように書かれてあります。

「真の教育は、人間の知、徳、体の能力に関係があり、また人間に可能な限りの生存期間の全体にわたって関係がある。それは知、徳、体の円満な（調和ある\*）発達を意味している。」（教育p2）  
前号でお伝えしたように、言葉や文章から考えると、一見、三育も他校もあまり違いがないのではないかと感じてしまいますが、原文（英文）を読むとその違いがはっきりしてきます。原文では、以下のようになっています。他校の根拠になっているハーバード・スペンサーの「知徳体」とエレン・G・ホワイトのそれを比較して表にしましたのでご覧ください。

	知育	徳育	体育
エレン・G・ホワイト	Mind / Mental	Spiritual	Body
ハーバード・スペンサー	Intellectual	Moral	Physical

表のように日本語では同じでも原文では大きく異なっているのです。これも、三育では聖書を土台とした知徳体であることを考えれば当然のことと言えます。今月号では、「Spiritual（徳育）」についてご説明をさせていただきたいと思えます。

Spiritualは「霊的」や「霊性」という言葉に翻訳されます。「霊的」とか「霊性」と聞くと、日本人の感覚ではちょっと胡散臭い感じがしてしまうのですが、近年、医療や社会福祉の現場ではよく使われるようになってきた言葉でもあるのでお聞きになったことがある方もいらっしゃると思えます。また、WHO（世界保健機関）憲章における健康の定義の中で、「身体的、精神的、社会的」健康に、この「Spiritual」を加えようとしたことでも有名です。

では、このSpiritualを三育では、どのように解釈して教育活動を行っているのでしょうか。それは2つあります。一つ目ですが、まずSpiritualを「自分の存在を支え、意味づける土台（基盤、枠組み、価値観等）」とし、「生きる意味、生きがいなど人間の尊厳や存在意義あるいは生活の質を高めるために必要なものであり、自分の人生に充実感と幸福感を与えるもの」という解釈です。これは、「何のために学ぶのか」、「何のために働くのか」、そして「何のために生きるのか」という根本的な問いに対する答えを、聖書を土台にして導き出す教育につながるものとして考えます。まず、このことをご理解いただければと思っています。二つ目は次号でお伝えしたいと思えます。

◇ **バイブル週間** (11月1日～5日)  
テーマ:「イエスさまってすごしょ」

河原久牧師によってオンライン集会を持つことになっています。各教室にてお話を聞き、その後ファミリー別に集まって祈りの組をします。ぜひ保護者の皆様にも、本校での学びを知っていただきたいと思い、毎日メッセージをYouTubeの限定公開で配信させていただきます。ぜひご視聴いただきたいと思います。

◇ **B. P (Biblehour for Parents)**  
保護者のためのバイブルアワー

「バイブル週間と同日に保護者対象に「子育て失敗の話、聖書のお話」の時間をとらせて頂きます。密を避け、ディスタンスを取り安全を保って行います。興味関心のある方はどなたでも歓迎いたします。

予定日: 11月1日(月)～5日(金) 3日は休み

時間: 午後2:30～3:00

お話担当: 植田祐幸 牧師

◇ **キッズチャーチ**(登校日ではありません)

日時: 11月6日(土) 11:00～12:00  
北中三育教会(三育小学校)から YouTube ライブ配信します。ご家庭やその他どこにいても視聴できます。オンデマンドで後から見ることできます。URL をメールでお知らせします。

◇ **英語授業について**

今年度英会話を担当して下さっていた外国人講師の退職に伴い、1年生から4年生までは、新しいネイティブスピーカーが授業を担当して下さっています。また、5年生と6年生については、英語の教科化に伴い、英語の教員免許状を有し、中学・高校での指導経験のある講師による授業を始めます。中学校進学も視野に入れ、より専門的な授業を展開していきます。今年度は英語のみですが、来年度以降、上級生につきましては他の教科においても教科担任制を模索していきたいと考えております。

◇ **2022 年度児童募集**

10月1日から募集要項・願書等の書類を配布しています。

第1期願書受付 11月1日～18日

第1期入学選考日 11月23日

※第1期で定員に満ちた場合は、第2期は行わない場合があります。

【 **学校目標** 】

<年間> ～イエスさまのように～  
認め合い、仕える子どもを目指して

<2学期>

自分で考えて行動する子どもになろう

<11月の目標>

感謝の心でバランスよく食べる子ども

<11月の暗唱聖句>

「すべて肉なるものに糧を与える方に感謝せよ。慈しみはとこしえに。」 詩編 136:25

11月の暗唱聖句によると「日々の糧は与えられるもの」と言います。私らの社会では不足不備への迅速な対応が求められます。しかし、より大切なことは「与えられているものをしっかり認知しそれを感謝」することでしょう。そして感謝の積み重ねは、他人の必要に気づきそれを謙遜な姿勢で助けることのできる力を養い、人を確実に成長させゆく一歩となります。

来週からバイブル週間が始まりますが、子育てについても午後の時間2時半～3時まで(月、火、木、金)の四回、保護者のみなさんと一緒に考えてみたいと思っています。

チャプレン 植田祐幸

◇ **衣替え(冬服)について**

11月より制服は衣替えとなります。ご準備よろしくお願いいたします。2週間は調整期間ですので、その日の気候にあわせて夏服・冬服を選んで登校してもかまいません。

衣替え後も暑い日は制服のブレザー無しでの登校もかまいませんが、帽子は冬服用(紺色)でお願いいたします。

補助着として紺か黒のセーター、カーディガン、ベストをブレザーの下に着用することを認めています。

◇ **英語発表会について**

11月15日(月)～17日までの3日間、AM8:30～9:00の時間帯で児童による英語発表会をチャペルで行います。お子様のクラスの発表をチャペルでご覧いただけます。尚、発表会の様子はYouTubeの限定公開で配信する予定です。

11月15日(月) 1、4年生

11月16日(火) 2、5年生

11月17日(水) 3、6年生

◇ 『**沖縄三育小学校の教育**』に関するアンケート調査のお願い

アンケート調査のお願いの用紙を同封しております。ご確認お願いいたします。